仙台整形だより

Vol.22

基本理念

患者さんと地域に信頼される、質の高い整形外科医療を行います。
患者さんの権利を尊重し、ともに歩む医療を行います。
やさしさと思いやりにあふれた医療サービスに努めます。

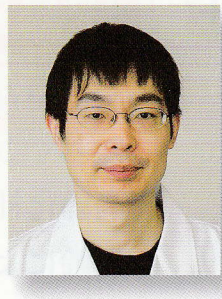
患者さんの権利

人格が尊重され、プライバシーが守られる権利
より適切な医療を平等に受けられる権利
病気と診療内容、医療費などについて十分に知る権利
診療内容や治療機関などを選択し、決定する権利

医師のご紹介

田澤　泰（内科医師）

YASUSHI TAZAWA



平成20年山形大卒。平成29年３月に東北大学大学院を修了し、当院には平成31年４月から勤務しております。内科疾患を有する患者さんが安全に治療をお受けいただけるように、特に生活習慣病の管理を中心に診療いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

主な内容

医師の紹介
膝関節センター長 紹介
中高齢者の変形性膝関節症
骨粗しょう症性椎体骨折
（仙台整形外科病院　市民講演会より）

仙台整形外科病院　〒984-0038 仙台市若林区伊在三丁目5−3
URL http://www.sendaiseikei.or.jp
TEL 022-288-8900（代表）
FAX 022-288-8994

柏葉副院長が膝関節センター長に就任しました

平成30年７月、膝関節疾患担当部門として膝関節センターを開設し、柏葉副院長が膝関節センター長に就任いたしました。

膝関節疾患については、靭帯再建術、半月板手術、人工関節置換術など年間200例以上の手術を実施しており、当院で脊椎に次いで症例の多い部位となっております。また、自家培養軟骨移植術の厚生労働省認定施設ともなっております。

膝の症状でお困りの方、膝関節の専門医の診察を希望される方は、担当曜日、受付時間等をご案内しますので、お気軽にお問い合わせください。

中高齢者の半月板損傷・変形性膝関節症

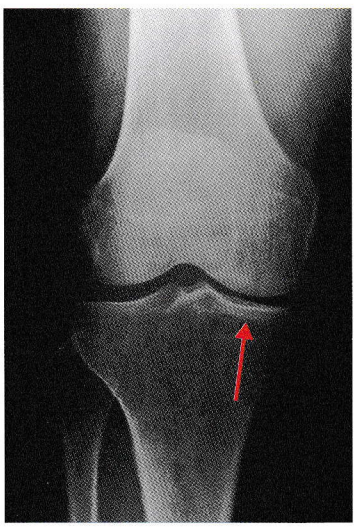
膝関節センター長　柏葉　光宏

高齢化社会に伴い、変形性膝関節症の患者さんが増えています。

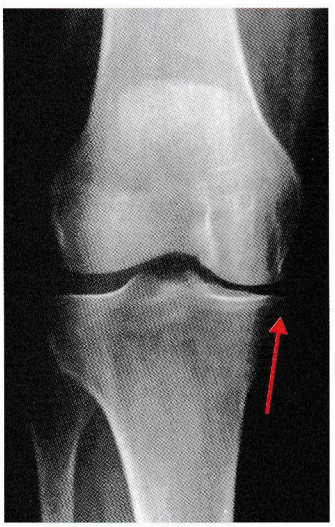
加齢により、徐々に半月板や軟骨が傷んできて、進行すると骨も壊れていきます。変形が進んでくると、見た目にもO脚になり、歩幅が狭くなり、歩くスピードも遅くなります。他の人と一緒に歩くにも遅れてしまい、買い物や散歩が楽しくなくなります。

膝の痛み、変形の程度、半月板・軟骨の傷み具合、患者さんの生活・スポーツレベル・希望により治療を選択しています。

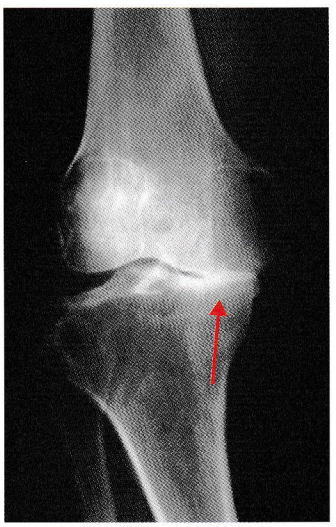
初期の変形



中期の変形

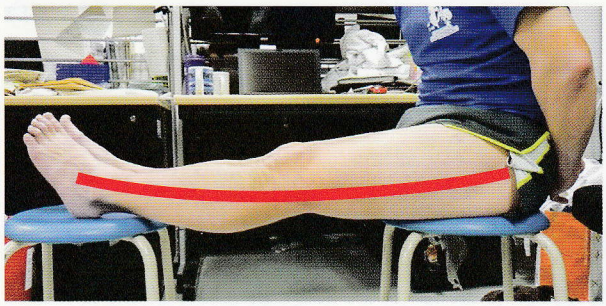


末期の変形

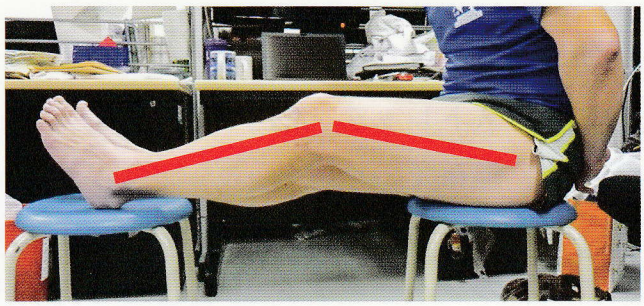


まずは、セルフチェックをしてください

①　膝は伸びていますか？

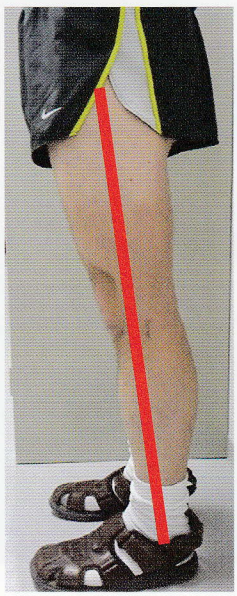


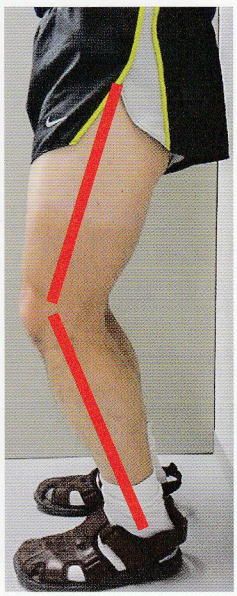
少し反るくらいが正常です



曲がっています

膝が伸びていないと、立っているだけで疲れます。歩くのは尚更で、長い距離を歩けなくなるだけではなく、痛みも出ます。





②　モモの筋肉に力は入りますか？

モモの筋肉に力が入らないと膝を支えられず、膝に負担がかかって痛みの原因になります。

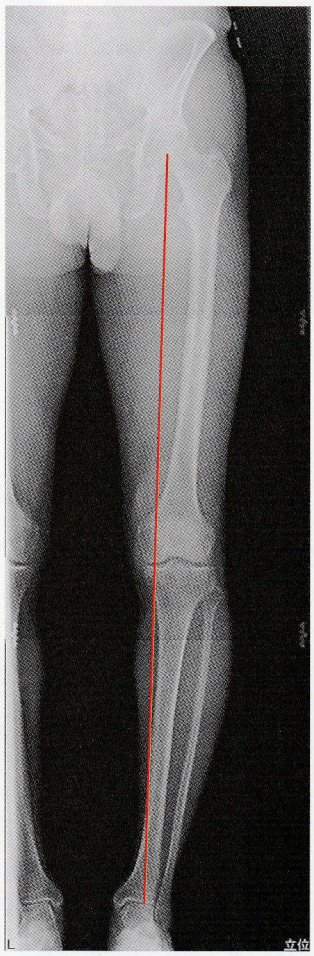
治療は痛みの改善が基本になります

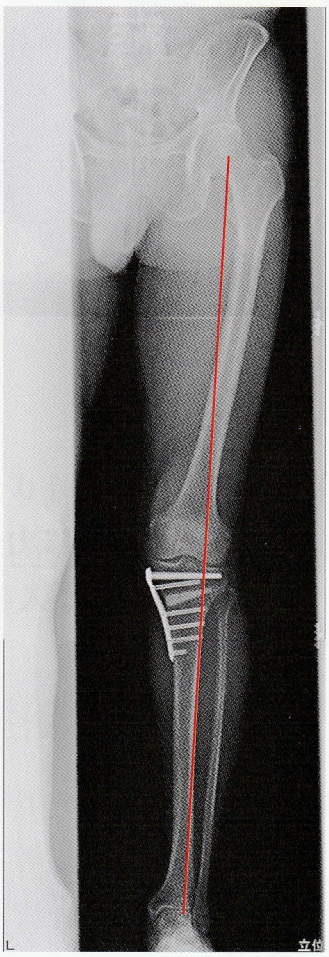
◎初期～中期の変形の場合

① 膝のストレッチ、筋トレ
② 薬、湿布での治療
③ 関節注射（痛み止め、ヒアルロン酸を使います）
④ 関節のクリーニング手術（関節鏡で行います）
⑤ O脚の矯正手術（骨切り手術）

赤の線が荷重軸（体重がかかる線）になります。
荷重軸が膝の内側を通っており、O脚になっています。

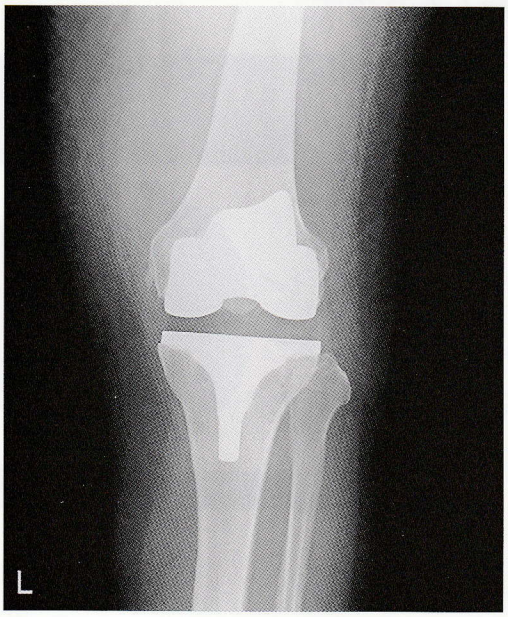
膝の内側の軟骨が減っている場合に、右の図のようにO脚を治す手術を行います。
内側の負担を減らすことで、痛みを改善させます。

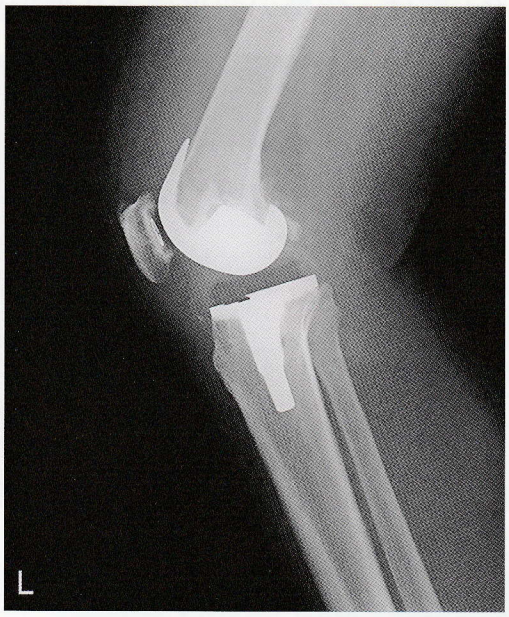

（手術前）


（手術後）

◎末期の変形の場合

① 膝のストレッチ、筋トレ
② 薬、湿布での治療
③ 関節注射（痛み止め、ヒアルロン酸を使います）
④ 人工関節置換術
傷んだ骨の表面を切り取って、金属を骨の表面にはめ込みます。モモとスネの骨の間に特殊なプラスチックを軟骨の代わりに入れます。





膝の痛みで困っている方、筋力が落ちる前に、他人のお世話になる前に、寝たきりになる前に、手術を受けてください。

骨粗しょう症性椎体骨折

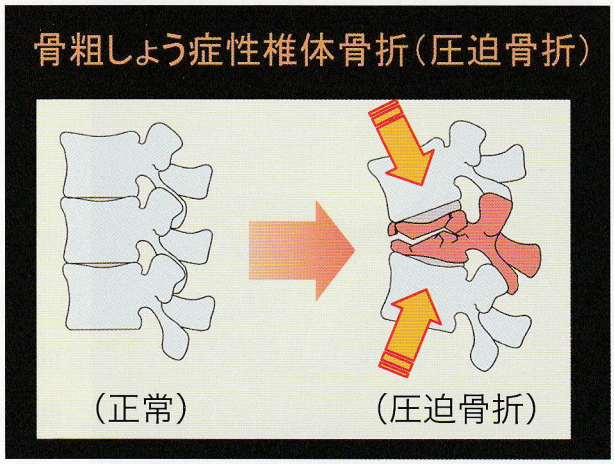
平成30年9月29日に開催いたしました第3回仙台整形外科病院市民講演会で

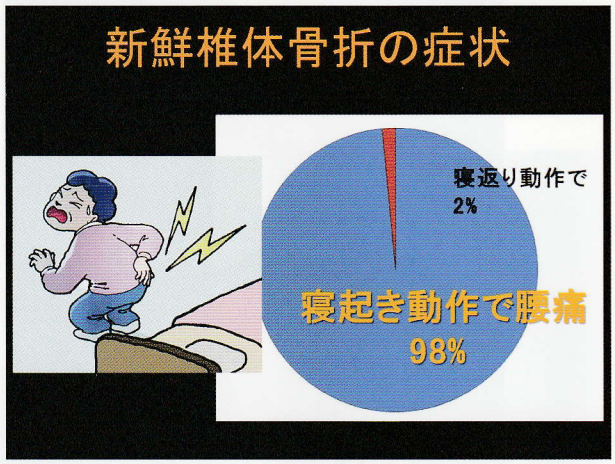
『　骨粗しょう症性椎体骨折　～当院で行っている治療法～　』

と題して兵藤副院長が講演を行いました。今回はその講演の内容の一部をご紹介いたします。

骨粗しょう症性椎体骨折と症状

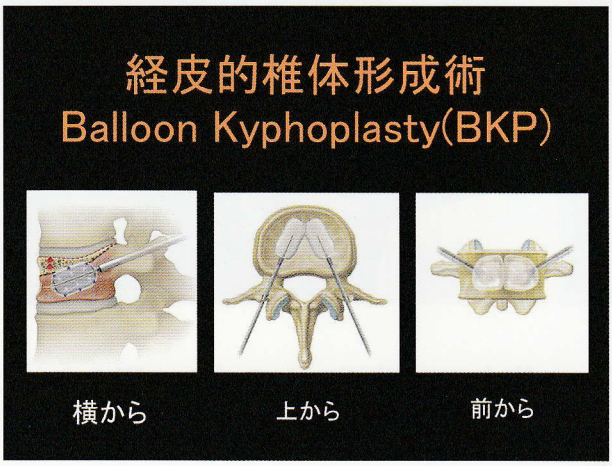
骨粗しょう症性椎体骨折は、背骨がもろくなりつぶれる骨折（圧迫骨折）です。特徴的な症状は寝起き動作で発生する強い痛みです。これは骨折した骨が固まる（骨ゆ合）前は、姿勢の変化により骨折部が動くためです。





治療方法の選択

当院では、異なる体位でのレントゲン検査、MRI検査等により骨折部の状態を確認、必要となる安静度を判断し、体幹ギプスや硬性コルセットによる保存療法、薬物療法、BKP手術などの治療方法を選択しています。



BKP手術（経皮的椎体形成術）

つぶれた骨をバルーン（風船）で広げ、セメントで固める手術。

手術は背中から背骨に細い管を挿して行うため、傷が小さく体への負担が少なくて済みます。

画像提供 MICHELSON TECHNOLOGY AT WORK

治療成績

当院における保存療法の治療開始１年後の治療成績を調査しました。治療開始時期が発症後１ヶ月以内と１ヶ月以降では、１ヶ月以内の方が良いという結果になりました。

当院における保存療法の治療成績

骨ゆ合率

治療開始時期	1年時
1か月以内	93
1か月以降	73(%)

講演会では、実際の検査画像を使用し、撮影方法による画像の違い、治療方法の選択基準、治療開始時からの経過、当院での治療成績などについて、詳しく説明いたしました。

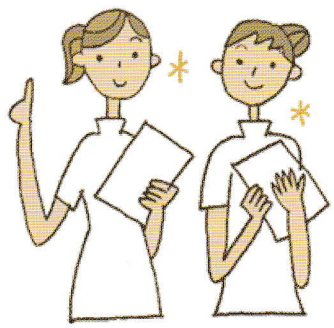
治療内容は患者さんの状態により異なります。症状が気になっている方、痛みでお困りの方は早めに医療機関を受診されることをお勧めいたします。

角田英樹医師は平成31年3月31日で退職いたしました

看護職員募集

現在、看護師・准看護師を募集しております。
関心のある方は下記までご連絡ください。

【 お問合せ先 】
仙台整形外科病院　看護部長　穴井まで
TEL 022-288-8900　（月～金）8:30～17:00



交通のご案内

www.sendaiseikei.or.jp
TEL 022-288-8900

お車をご利用の方

▶仙台市中心部からお越しの方

① 六丁目交差点を過ぎてから２つ目の信号を右折する
② １つ目の信号を左折し、約600m直進

▶仙台東ICからお越しの方

① 料金所を出て最初の信号を左折する
② 左折してから３つ目の信号を左折する
③ １つ目の信号の右側が当院

公共交通機関をご利用の方

▶地下鉄東西線　六丁の目駅から徒歩　約12分（約800m）

経路１　ツルハドラッグのある交差点を左へ曲がり、約600m直進

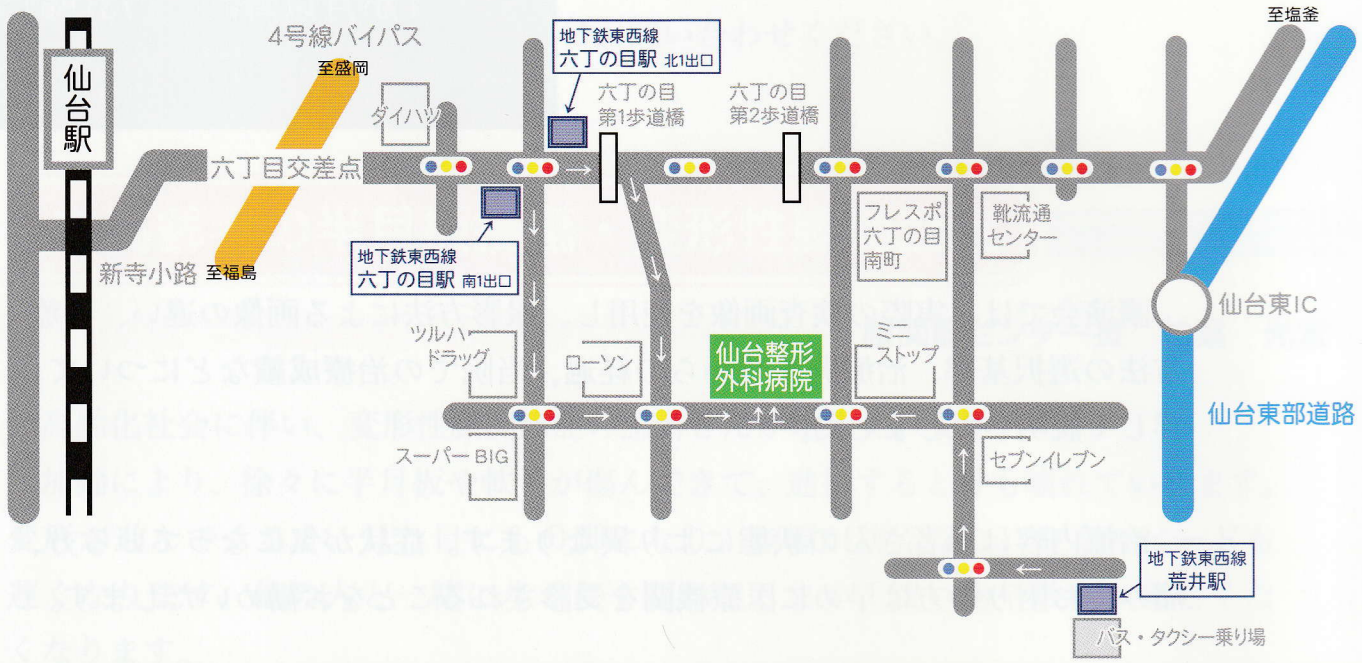
経路２　六丁の目第１歩道橋を右へ曲がるローソンの交差点を左へ曲がり、約200m直進

▶地下鉄東西線　荒井駅から徒歩　約14分（約900m）

タクシー　約５分

周辺地図

※矢印は、地下鉄駅から当院までの徒歩道順



広域地図

仙台整形外科病院　広報誌　仙台整形だより

発行元　仙台整形外科病院　広報誌委員会
（発行日　令和元年５月）
〒984-0038 仙台市若林区伊在三丁目５－３
TEL 022-288-8900（代表）
FAX 022-288-8994
URL http://www.sendaiseikei.or.jp